

# 令和4年度 日光市PTA連絡協議会報

日光市PTA連絡協議会  
令和5(2023)年1月発行

## ★新旧役員会及び定期総会

令和4年5月19日、日光市役所本庁舎会議室において、日光市PTA連絡協議会新旧役員会を開催しました。令和3年度事業報告・決算・監査及び、令和4年度事業案・予算案について、定期総会前に新旧役員の皆様にご審議いただきました。

定期総会については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から書面開催となりましたが、各単位PTAの代表の皆様にご審議いただき、議案について無事可決されました。



令和4年会長に選任された茂呂会長（大室小学校PTA）のもと、新体制による運営が始まりました。



「日光市の子どもたちのために頑張ろう！」新旧役員の皆様

## ★日光市PTA連絡協議会PR動画作成

令和3年度日光学まつり・生涯学習フェスタ（日光市公式YouTubeによるオンライン配信により実施）において令和3年度の事業報告動画を作成し、皆様にご覧いただきました。

令和4年度につきましても、新旧役員会終了後に日光市PTA連絡協議会ピアール動画の撮影を行い、令和4年7月7日に行われた、上都賀地区小中高等学校PTA連絡会PTA指導者研修会において、撮影した動画を放映し、日光市PTA連絡協議会の活動を上都賀地域のPTAの皆様にご覧いただきました。



「PTA活動を行って良かったこと」日光市PTA連絡協議会動画より

## ★PTA指導者研修会

令和4年7月7日、上都賀地区小・中・高等学校連絡会主催PTA指導者研修会が開催されました。研修会では、日光市PTA連絡協議会の茂呂会長が司会を務め、講師やPTA会員の皆さまとzoomを利用して繋がることにより、オンラインで研修会を実施いたしました。

コロナ禍により集合形式による研修会は開催できませんでしたが、画面を通して講師の熱い思いが伝わる有意義な研修会となりました。

## ★第70回日本PTA全国研究大会山形大会

令和4年8月26日・27日に開催された、日本PTA全国研究大会山形大会に、日光市PTA連絡協議会より揚石達也さん（足尾小中学校PTA）にご参加いただきました。



栃木県PTA連合会・各市町PTA代表の皆様とともに！

コロナ禍によりコミュニケーションの基本である“会う”ことが制限され、“つながり”を感じる事が難しくなっている時だからこそ、「人とひとのつながりを体感しよう！」のスローガンの想いを軸に、学びあうことで子どもたちのより良い教育環境の実現と、PTA活動の発展に寄与する大会となりました。

## ★第54回日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会

令和4年10月15日・16日に開催された、日本PTA関東ブロック研究大会山梨大会に、日光市PTA連絡協議会 副会長 高見尚希さん（清滝小学校PTA）にご参加いただきました。

山梨には古くから相互扶助を目的とした「無人（むじん）」と呼ばれるコミュニティがあり、人々が集い交流を大切に、地域や職場などの「あつまり」として根付いているそうです。

山梨大会に多くのPTAの仲間があつまり、未来を担う子どもたちの健全育成と持続可能な地域コミュニティの活性化に結びつくPTA活動の実践について研究協議されました。

高見副会長の参加報告をご紹介します。



## ★栃木県PTA連合会と上都賀地区PTA連絡協議会意見交換会

令和4年9月30日、栃木県PTA連合会と上都賀地区PTA連絡協議会（鹿沼市P連・日光市P連）との情報交換会が開催されました。

当日は鹿沼市PTA連絡協議会主催の研修会が鹿沼市情報センターにおいて開催され、宇都宮市城西小中学校地域学校協議会長 北條将彦氏から「小さな学校の大きな挑戦」の講演をいただき、研修会終了後に講師も交えて、県PTA連合会との情報交換会を実施いたしました。

日光市からは茂呂会長が参加し、PTA活動について意見交換を行いました。



栃木県PTA連合会と上都賀地区PTA連絡協議会との意見交換風景

## ★わが家の「スマホルール」宣言推進事業

スマートフォンを使ったSNSやオンラインゲームなどインターネット利用の多様化が進み便利になった反面、家族との会話やふれあいの減少、生活習慣のみだれ、さらにはSNSをきっかけとした犯罪やいじめに発展するおそれもあります。そこで、スマートフォンと上手に付き合いながら、温かな人間関係・親子関係を築き、子どもたちが健やかな成長を目指し、日光市PTA連絡協議会では、わが家の「スマホルール」を募集、多数の応募をいただきました。その中からアイデア賞5点を選出しました。アイデア賞については、各ご家庭に配布される令和4年度わが家の「スマホルール」宣言リーフレットをご覧ください。

## ◆日本PTA関東ブロック研究大会

### 山梨大会に参加して◆

清滝小学校PTA 高見尚希

第6分科会では、「つなぐ」食でつながる体とこころをテーマに3校の研究発表がありました。上野原市立上野原西中学校PTAでは、「楽しい給食」になるように管理栄養士兼調理師の取り組みとその成果報告があり、生徒の食への興味関心が高まったとの事です。

また、楽しく食べる工夫として、おかずを丸や三角、星などに形成し、「今日のラッキー賞は、星です！」などをやることで、給食の時間が盛り上がり、生徒が楽しみにしているとの事です。

那須塩原市立関谷小学校では、朝食をとらずに登校する児童に「朝食の大切さ」「食の大切さ」を知ってもらおうと保護者と先生たちが協同して校内で朝食を提供する取り組みが発表されました。朝食を作るのは、父親たちです。おにぎりのみそ汁からスタートした取り組みも児童からのリクエストがあり、色々なメニューにチャレンジし回数をこなすうちに、最終的には、品目の多い定食まで作れるようになったとの事で、成果としては、必ず朝食をとる児童が増えた。「食の大切さ」がしっかり伝わったとの事です。

新潟市立巻南小学校では、コロナ禍で疲弊した飲食店への援助とコロナ禍で外出機会の減った児童、感染症対策をまもり制限のある学校生活を強いられている児童の楽しみになるように、PTAが注文を取りまとめ、テイクアウトを楽しんだことが発表されました。また、補助金の対象となったため、利用者はたいへんお安く買えたとの事で、その年度の卒業式では、「御祝膳」が企画され多くの卒業生が舌鼓されたようです。

研究大会に参加し、児童生徒のため、学校のために本気で労力をおしまずに活動されているPTAを知りました。今後、児童生徒、学校、保護者にとって必要なこと問題点などをPTA活動の中で発見するようには、共通意識をもちしっかりと考え行動していこうと思えることができました。

